

風土に根ざした食文化を創る

町の特産品

▼肉や野菜など、数多くあります



地産地消・食育推進計画

近ごろ話題に欠かない「食」について考えることや、農業などの「食」産業の振興を計画の目的として、地産地消や食育の分野で活躍されているみなさんから幅広い意見や要望を伺い、**町地産地消・食育推進計画**が策定されました。

地産地消とは？

「地産地消」とは、「地域生産地域消費」の略語で、

地域で生産された農産物や水産物をその地域で消費することです。

食育ってなに？

「食育」とは、生涯を通じて、健全な食生活や食文化の継承、健康の確保ができるよう、食事について考える習慣や知識、判断力を身に付けるための学習のことを指します。

「食」の現状

食の関心が高まり「食育」という言葉が注目されています。この「食育」を通じて、子供だけでなく、大人も食生活を見直すことが期待され、地域や社会をあげて「食育」に取り組むことが課題となっています。

また、輸入農作物の増加と食料自給率の減少、世界的な食料不足が問題になり「地産地消」の推進が重要となっています。「地産地消」は、「食育」と深い関係があり、消費者が地元でとれた農産物や水産物を消費

費することで、地域食文化の充実につながるものです。

子どもたちの食生活

町内の保育・幼稚園・小中学校のアンケートの一例をあげると、小学5年生の「朝ごはんを食べていますか？」との質問に「食べない日が多い」と「ほとんど食べない」の回答が合わせて7%あり、朝ごはんに何を食べるかの質問には、「ごはんが多い」が55%「パンが多い」が41%ありました。水田農業地帯の当



親子料理教室
料理を通じて、「食」の基礎知識を親子で学びます

農業体験

「育てる」「つくる」「食べる」を一環した食育活動



町でも、朝ごはんを食べない子や、朝ごはんにはパンを食べる子が多いことがあらためてわかりました。

横芝光町は地産地消・食育を推進する町

『町の未来を担う子どもたちをはじめすべての町民が、生涯にわたって健やかであり、豊かな人間性を育んでいくうえで基礎となる「地産地消」と「食育」を推進し、安全安心のうえに消費者と生産者が信頼関係で結ばれた地域社会をめざし、豊かな食文化の継承と